

公開講演会 「東アジアにおける 社会的・連帯経済(SSE)の台頭」

2017年2月17日(金) 16:30～18:40

会場: 立教大学池袋キャンパス 8号館1階 8101教室

参加無料

使用言語: 英語

20世紀後半に、東アジア四か国は急激な経済発展を遂げるとともに、それに対応する特異な福祉システムを築き上げてきました。しかし、経済のグローバル化、とりわけ2007年以降の経済の低迷、そして人口の高齢化とともに、このシステムも機能不全に陥り、今日、東アジア諸国においてもさまざまな社会サービスの供給やガバナンスに社会的企業をはじめとする社会的・連帯経済(Social and Solidarity Economy: SSE)が参加する動きが現れつつあります。

本公開講演会では、SSEとは何なのか、東アジア的な特徴とは何なのかについて、国連社会開発研究所で長年にわたり研究コーディネートに関わってこられたGriethuysen博士、東アジア四か国の研究者による共同研究をリードされてきたChung教授に講演していただきます。

【講演】

・Pascal Van Griethuysen 氏
(国連社会開発研究所(UNRISD) 客員研究員)
「世界におけるSSEの台頭と国連」



・Moo-Kwon Chung氏
(延世大学 国際行政学部 教授)
「東アジアにおける変化する福祉レジームと社会的経済の新しい役割」



(モデレーター)
・北島 健一(立教大学コミュニティ福祉学部 教授)

【対象】本講演内容に関心のある研究者・学生・その他一般の方

※終了後、大学内にて懇親会を開催致します(会費実費:4000円)。登壇者と交流する機会ですので、奮ってご参加ください。

【お申込・お問合せ】

「氏名」「ご所属」「ご連絡先」「懇親会参加希望の有無」を明記の上、下記までご連絡ください。 sejapanteam@gmail.com

【主催】立教大学コミュニティ福祉研究所 【共催】ソーシャル・エコノミー研究会

【後援】国際公共経済学会(CIRIEC Japan)

本講演会は、立教大学学術推進特別重点資金国際会議助成及び科学研究費助成(基盤(C) 15K03970)を受け開催します。